

牛群検定通信 No81

～気象情報の表示～

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。新年早々ですが、気象情報が新しく検定成績表に掲載となりますので、その概要をお知らせします。

1 表示される気象情報

表の検定成績表の1枚目の一番上の「検定日」の下の行間をご覧ください。ここに検定日の平均気温、最高気温、最低気温、降水量、日照時間、積雪の6項目が新しく表示されています。ただし積雪は北日本や日本海側などの降雪地域のみが表示です。この気象情報はテレビの天気予報でおなじみのアメダスの情報を検定成績表に表示したものです。アメダスは全国約840カ所設置され、間隔は約21kmの設置になっています。検定農家一戸一戸について、840カ所のアメダスから距離的に一番近いアメダス(平均で10km程度)を選び出し、その気象情報を検定成績に表示することとしました。

2 ご確認ください

前述の通り、あなたの牧場から一番近いアメダスを選んでいきます。検定成績表に表示されている住所から計算しています。もし、表示されている住所が牛舎のものでなく、距離的に約2～3km以上離れた事務所(母屋)が表示されている時はお申し出ください。牛舎から一番近いアメダスを再計算します。

連絡先：家畜改良事業団情報分析センター 電話03-5621-8921

3 気象情報の性質

アメダスからの情報支援には制限がある為、あなたの町の天気予報とは少々ズレが発生します。牛群検定に提供される情報は1時間ごとの情報によります。気象庁の天気予報はそれこそ秒間隔のデータです。よって、最高、最低、平均は多少の誤差があります。アメダスは気象庁の最新鋭のハイテク機器による非常に精緻なものですが平均で約10km離れているので、やはり検定農家戸々の牛舎環境のものとは異なります。普段から自分の牛舎の様子と検定成績表のアメダス気象情報の関係を見ておくことが大切です。

4 気象情報の活用

最高、最低気温や平均気温というものは、24時間記録の出来る自記温度計でないとわかりません。みなさんは、これからは検定成績表にあるアメダス気象情報から知ることが出来るようになったわけです。

- (1) 子牛の寒さの限界温度は13度とされています。検定成績表をみて、最低気温が13度を下回ったら、ジャケットの着用などの防寒が必要となります。また、分娩に立会し、子牛の羊水を速やかに拭き取るなどの手当が必要になります。
- (2) 暑熱対策として平均気温が21度以上になったら、送風扇が必要です。これも検定成績表の平均気温を見て判断してください。